

7. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	
23年度	-	-	-	-	-	-	-
24年度	66,494,432	-	66,494,432	-	-	66,494,432	-
25年度	54,934,781	-	54,934,781	-	-	54,934,781	-
26年度	19,843,883	-	19,843,883	-	-	19,843,883	-
27年度	-	1,226,486,000	1,175,978,886	50,507,114	-	1,226,486,000	-
合計	141,273,096	1,226,486,000	1,317,251,982	50,507,114	-	1,367,759,096	-

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①24年度交付分

(単位:円)

区分	金額	内 訳
業務達成 基準によ る振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返 運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
期間進行 基準によ る振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返 運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
費用進行 基準によ る振替額	運営費交付金 収益	66,494,432
	資産見返 運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	66,494,432
合計	66,494,432	①費用進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務は無い為、全ての業務であります。 ②当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額(施設費収益に係る費用を除く): 66,494,432円 (業務費: 66,494,432円) イ) 自己収入に係る収益計上はありません。 ウ) 固定資産の取得はありません。 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 退職給付等にかかる支出額を限度として収益化

②25年度交付分

(単位:円)

区 分		金 額	内 訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-	-(業務達成基準を採用した業務は無い)
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-	-(期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	54,934,781	①費用進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務は無い為、全ての業務であります。 ②当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額(施設費収益に係る費用を除く): 54,934,781円 (業務費: 54,934,781円) イ) 自己収入に係る収益計上はありません。 ウ) 固定資産の取得はありません。 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 退職給付等にかかる支出額を限度として収益化
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	54,934,781	
合計		54,934,781	

③26年度交付分

(単位:円)

区 分		金 額	内 訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-	-(業務達成基準を採用した業務は無い)
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-	-(期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	19,843,883	①費用進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務は無い為、全ての業務であります。 ②当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額(施設費収益に係る費用を除く): 19,843,883円 (業務費: 19,843,883円) イ) 自己収入に係る収益計上はありません。 ウ) 固定資産の取得はありません。 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 研究施設の修繕にかかる支出額を限度として収益化
	資産見返 運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	19,843,883	
合計		19,843,883	

④27年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返 運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	-
	資産見返 運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金 収益	1,175,885,796
	資産見返 運営費交付金	50,507,114
	資本剰余金	-
	計	1,226,392,910
旧会計基準第81第3項による 振替額	93,090	①費用進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務は無い為、全ての業務であります。 ②当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額(施設費収益に係る費用を除く):2,793,664,331円 (業務費:2,462,425,344円、一般管理費:328,445,913円、財務費用:2,793,074円) イ) 自己収入に係る収益計上額:1,513,774,542円 (受託収入:1,419,172,393円、事業収入:83,411,380円、その他収益:11,190,769円) ウ) 固定資産の取得額:50,507,314円 (建物:15,278,492円、構築物:226,800円、機械及び器具:7,832,759円、工具器具備品:27,169,063円) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 2,793,664,331円-174,174,378円(減価償却費)-1,302,331,061円(自己収入に係る費用額)-141,273,096円(過年度に係る振替額)=1,175,885,796円 なお、自己収入については、直接経費と収支予算割合等に応じた間接費を配賦しております。
合計	1,226,486,000	中期目標期間の最終年度であることから、旧独法会計基準第81第3項の規定に基づき運営費交付金債務残高の全額を収益化